

安全なデータ利活用のためのセキュリティプロフェッショナル人材育成コース

2019年度
受講生
募集中



1 コースの概要

コース内容

情報セキュリティは、技術部門の問題ではなく、今や、情報セキュリティガバナンスという用語にみられるように組織全体で取り組むものです。一方、ビットコインにみられるように、情報セキュリティ技術は経済活動にも大きな影響を与えます。本コースでは、数学やアルゴリズム、暗号や情報セキュリティの基盤技術から、情報セキュリティガバナンスや法制度、セキュリティ脅威の分析から、マネジメントまでカバーし、社会システムにセキュリティ技術を適用できる深い知識の獲得と現場知識の涵養を目指します。社会人と大学院生とが学びの場を共有し、短期集中合宿やグループワークを通して、セキュリティ技術、ダイバーシティ力、コミュニケーション力も習得するプログラムです。

なお、本プログラムは、「職業実践力育成プログラム(BP)」として認定されています。「職業実践力育成プログラム(BP)」とは、大学・大学院・短期大学・高等専門学校におけるプログラムの受講を通じた社会人の職業に必要な能力の向上を図る機会の拡大を目的として、大学等における社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的なプログラムとして文部科学大臣が認定するものです。

特徴

1 2つの認定証

- ・「大阪大学大学院科目等履修生高度プログラム」修了認定書が授与されます。
- ・文部科学省「Society5.0に対応した高度技術人材育成事業」に選定された「情報セキュリティプロ人材育成短期集中プログラム(ProSec)」における取得単位に応じたコース修了の認定書が授与されます。

2 講義は大阪大学+遠隔地からいつでも受講可能

ProSecコースでは、講義の**遠隔配信**を行います。**職場からでも自宅からでも**講義が受講可能です。リアルタイムの講義配信に加えて、**ビデオによる聴講も可能**です。

3 課題解決型学習(PBL)演習

知識の暗記にみられる受動的な学習を脱却し、自ら問題を発見し解決していく能力を身につけていく能動的な課題解決型学習(Project-Based Learning; PBL)を提供します。PBLでは、社会人・学生という社会の縮図となる広いダイバーシティを持つグループで協力し、情報社会に密着した課題へのセキュリティソリューションに臨みます。これにより、実践的なセキュリティ技術・知識のみならず、コミュニケーション能力や協働力、リーダーシップ力の習得も目指します。PBL演習はFace to Faceで行うため、社会人が働きながら参加しやすいように、土日等の実施、PBL(1単位)が集中2日間で終わるように設定します。

4 セキュリティ基盤理論から実践演習まで幅広い内容

セキュリティが初めての方も基盤理論からしっかり学ぶことができます。さらに実践的な応用技術までカバーするため、幅広くセキュリティについて学ぶことができます。

2 コースコンセプト及び講義・演習体系図

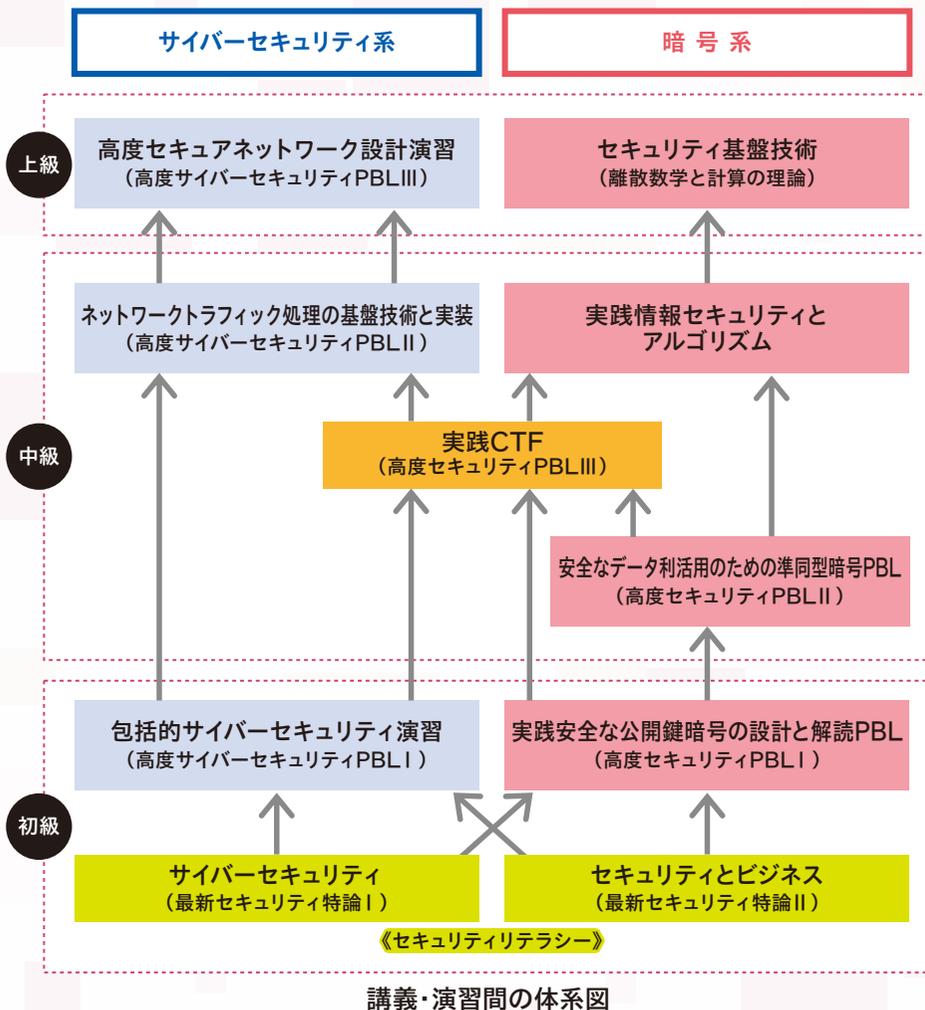


問い合わせ先

大阪大学 大学院工学研究科 宮地充子・高野祐輝・奥村伸也・正木淳一郎

Mail myj-pro.seccap.staff@crypto-cybersec.comm.eng.osaka-u.ac.jp

URL <http://cy2sec.comm.eng.osaka-u.ac.jp/miyaji-lab/prosec/index-jp.html>



3 2019年度申込み要領 ～受講の流れ～

申込期間

- ◆春～夏学期に開講される科目(通年科目を含む)
2019年2月6日(水)～2019年2月22日(金)まで
- ◆秋～冬学期に開講される科目(通年科目を含む)
2019年7月8日(月)～2019年7月24日(水)
受講希望の方は、
myj-pro.seccap.staff@crypto-cybersec.comm.eng.osaka-u.ac.jp宛に
「ProSecの受講申込」の件名でメール送付してください

内諾許可後

出願 受付期間

- ◆春～夏学期に開講される科目(通年科目を含む)
内諾許可後～2019年3月1日(金) ※郵送の場合は3月1日(金)までの消印有効
- ◆秋～冬学期に開講される科目(通年科目を含む)
内諾許可後～2019年7月31日(水) ※郵送の場合は7月31日(水)までの消印有効

入学手続 期間

- ◆春～夏学期に開講される科目(通年科目を含む)
2019年3月14日(木)～2019年3月15日(金) ※郵送の場合は3月14日(木)までの消印有効
 - ◆秋～冬学期に開講される科目(通年科目を含む)
2019年9月5日(木)～2019年9月6日(金) ※郵送の場合は9月5日(木)までの消印有効
- 受講料 検定料 9,800円 / 入学金 28,200円 / 授業料 1単位 14,400円

受講

修了判定

講義及び演習への出席, レポート提出, 討論, 演習成果等で総合的に判定

合格

- 「大阪大学大学院科目等履修生高度プログラム」修了認定書授与
- 文部科学省「Society5.0 に対応した高度技術人材育成事業」に選定された「情報セキュリティプロ人材育成短期集中プログラム(ProSec)」における取得単位に応じたコース修了の認定書授与

4 講師陣

コース長	
 宮地 充子 大阪大学大学院 教授 北陸先端科学技術大学院大学 教授 (独)情報処理推進機構 監事	 河内 亮周 三重大学 教授
 Chen-Mou Cheng 大阪大学大学院 特任准教授	 高野 祐輝 大阪大学大学院 特任講師
 明石 邦夫 (国研)情報通信研究機構 研究員 ネットワークエミュレーション Interop Tokyo Show Net N0Cチームメンバー	 新井 悠 トレンドマイクロ(株) CISSP 認定
 岩佐 琢磨 (株)Shiftall 代表取締役 CEO	 岩下 直行 京都大学 京都大学・公共政策大学院 教授 初代・日銀FinTechセンター長
 河野 省二 日本マイクロソフト(株) 技術統括室 チーフセキュリティオフィサー	 園田 道夫 SECCON 実行委員(事務局長) (国研)情報通信研究機構 ナショナルサイバートレーニングセンター長
	 奥村 伸也 大阪大学大学院 助教
	 猪俣 敦夫 大阪大学 教授 (一社)JPCERT/CC 理事 (一社)公衆無線LAN 認証管理機構 代表理事
	 上原 哲太郎 立命館大学情報理工学部 教授
	 苗村 博子 弁護士法人苗村法律事務所 シカゴ大学ロースクール(LL.M.) 卒業